

ARCUS

Artist In Residence - IBARAKI

現在のアート・芸術文化を守谷から。

- 問合先 アーカススタジオ (もりや学びの里内)
日・月曜日休館 ☎ 46-2600 (10:00 ~ 18:00)
✉ arcus@arcus-project.com
◎ 詳細な情報はアーカスプロジェクトで検索!

アーティスト・イン・レジデンス公募中!

アーカスプロジェクトは、1994年のプレ事業発足から、今年で25年目を迎えます。国内では、アーティスト・イン・レジデンスの黎明期にスタートした、歴史のある芸術支援事業です。海外では、「守谷」という名前は、アーティストの登竜門であるレジデンスプログラムを行う場所として知られています。今年も、現在公募中のレジデンスプログラムに世界中から申し込みが届いています。

3つの選出枠に対し、昨年の応募者数は、過去最多の717件でした。また、応募があった国・地域も大変多様で、地球上の196カ国・地域のうち85カ国・地域からの応募がありました。今年度も



▲2017年のオープンスタジオの様子

どんなアーティストが守谷にやって来るのか、ご期待ください。

広報もりやでは、毎月アーカスプロジェクトでのイベント情報や、レジデントアーティストの様子などをお届けしていく予定です。お楽しみに!

エクスチェンジ・レジデンス・プログラム派遣作家帰国後の活動

昨年度開始したエクス

チェンジ・レジデンス・プログラムで台湾へ派遣していた日本人アーティストの活動が、帰国後さっそくその成果を発表しました。

RAMONは台湾で出会ったスオナという楽器を用いて第10回恵比寿映像祭(東京都)にてライブ・パフォーマンスを発表しました。元々ニューヨークで音楽を学んでいた彼ならではのDJ、スオナ、僧侶による声明を交えた音楽的要素の強いレクチャー・パフォーマンスでした。

これは、彼が近年オランダ、インドネシアでのリサーチを通して取り組んでいるオランダとアジアにおける植民地化の歴史を、複数化していくプロジェクトの一環です。今回台湾でのリサーチが加わったことで、さらにプロジェクトに厚みが生まれました。やや空想的に「あり得た(る)かもしれない」歴史を想像し、私たちの現在地を見直すことで、より開かれた未来を志向するものです。今後発展していく彼のプロジェクトにご注目ください。

真夏のタベ 素敵なひととき

「タベのコンサート」出演団体募集!

タベのコンサートは、音楽のすばらしさを手軽に味わえるコンサートとして、守谷の夏の風物詩となっています。音楽サークルの皆さん、日ごろの練習の成果を発表してみましよう! また、タベのコンサートでは、事前に司会者の登録をしている方から、当日の司会者を選んでいきます。司会でコンサートを盛り上げてくださる方、まずは登録をお願いします。

- ▶ 申込・問合先
市役所生涯学習課
生涯学習G
〒302-0198 守谷市大柏950-1
☎45-1111 内線272 FAX45-5703



- ▶ 開催日時 8月4・18・25日(いずれも土曜日)
18:00開演(予定)
- ▶ 開催会場 市役所中庭
(18日および雨天時は庁舎内ロビー)
- ▶ 募集団体数 16団体※超過の場合抽選
- ▶ 演奏時間 1団体15分(入退場時間を除く)
- ▶ 応募資格
実行委員として以下の活動に参加可能な音楽団体(生演奏に限る)
・実行委員会会議(1回)への参加

- ・リハーサルから片付け終了までの運営(出演日以外の1日、各団体2人以上)
- ▶ 申込方法 申込用紙(生涯学習課、中央・郷州・高野・北守谷の各公民館、中央図書館に用意)に必要事項を記入し、直接または郵送で申し込む(ファクス可)
- ▶ 申込期限 5月18日(金) 17:15必着
- ▶ 申込方法 直接または電話で申し込む
- ▶ 謝礼 1回5,000円(所得税込)

【司会者(新規登録)募集】